

第3回浦安市・市内大学連絡協議会

議事要旨

1 開催日時 令和6年7月22日（月） 午後2時30分から午後3時35分まで

2 開催場所 浦安市役所10階 協働会議室

3 出席者

(明海大学)

加藤総務部次長、大澤学生支援担当課長

(順天堂大学)

唐島医学部附属浦安病院事務部長、櫻井浦安キャンパス教授、
磯部浦安キャンパス事務長、川島浦安・日の出キャンパス事務長

(SBC東京医療大学)

上岡地域連携委員長、加納事務局長、瀧野学務課長

(浦安市)

内田企画部長、森企画部次長、玉野市民経済部次長

(事務局)

柴田官民連携推進課長、高柳係長、野村副主査

4 議題

(1) 令和5年度の連携事業の実績等について

(2) その他

5 議事の概要

(1) 令和5年度の連携事業の実績等について

令和5年度に実施した連携事業について市から概要を説明するとともに、令和6年度に市が大学と実施したい新規事業（浦安市インターネット市政モニター募集、ドメスティックバイオレンスの防止に係る啓発）について協力を依頼した。

また、各大学で実施している他自治体・企業等との連携事業について紹介があった。

(2) その他

市内バスの減便に伴う大学への通学・通勤に係る課題や、花火大会の警備等の対応について、意見交換や情報共有を行った。次回は、臨時での開催希望等がなければ、来年度の同時期に開催する。

6 会議経過

(1) 令和5年度の連携事業の実績等について

(主な意見等)

○令和5年度の連携事業の実績について

特になし。

○浦安市インターネット市政モニター（Uモニ）募集への協力依頼について

市：浦安市インターネット市政モニターは10代、20代が少ないため、各大学に募集のチラシを配架させていただきたい。

順天堂：協力は可能である。大学生に直接関係するような設問があると、より参加するのではないかと。

SBC：協力は可能である。学生がより参加しやすくするためにチラシにはQRコードを掲載した方がよい。

明海：協力は可能である。

○ドメスティックバイオレンス（DV）の防止に係る啓発への協力依頼について

市：DVの防止に係る周知・啓発の一環として、大学及び病院において、DVの相談窓口が記載されたカードの配架について協力を依頼したい。大学ではデートDVに係るカード、病院では一般的なDVに係るカードの配架を考えている。

順天堂：協力は可能である。病院でもデートDVのカードを配架してもよいのではないかと。

明海：協力は可能である。

SBC：協力は可能である。

○他の自治体や企業との連携について

明海：25の自治体・企業等と連携を図っている。他自治体との連携事業としては、不動産学部における遊休不動産の活用の検討、保健医療学部における小学校の歯科指導への協力等を実施している。また、企業との連携事業としては、社長等による学生への講演やインターンシップ、就職説明会への協力がある。

順天堂：浦安市内の大学・病院が包括連携協定を締結しているのは浦安市のみである。現在、県スポーツ協会等と連携を図る方向で検討しているが、大学内のサッカー場の利用については近隣住民から騒音等に関して意見があり、進展していない。

SBC：浦安市以外では、ブリオベッカ浦安と活動場所の提供、授業への協力について連携を図っており、協定締結の方向で検討している。今後も地域連携は推進していきたいと考えており、他連携先についても検討中である。

市 : 連携事業を実際に見学できる機会があれば、本協議会で視察させていただきたい。

(2) その他

(主な意見等)

○通学用バスについて

SBC : 東京ベイシティバスのダイヤ改正に伴う減便により、通学及び通勤に苦慮している。特に夜間の駅に向かう便が少なくなり、教員や職員の帰宅時に影響が出ている。

明海大学、順天堂大学についてもバスの減便に伴い苦慮していることはないか。

順天堂 : 高洲キャンパスでは特段問題になっていないが、日の出キャンパスでは学生が増加しているにもかかわらずバスの便が減少しているので、とても苦慮している。歩ける人は歩くよう指導している。

また、大学のイベントでバスを確保しようとしたができなかった。

明海 : 新浦安駅からは徒歩圏内であることから、特に苦慮していることはないが、19時以降の浦安駅への直通便がなくなったこと等、教員や学生から不便との意見があった。

SBC : 3大学共通の問題であれば、市にも補助いただき4者でお金を出してシンボルロード沿いだけでも運営できないか。もしくはおさんぼバスのルートに入れてもらうなどできないか。

市 : 東京ベイシティバスからは路線バスへの影響が少ないよう、まずはおさんぼバスを調整したと聞いており、おさんぼバスの増便やルート変更は難しいと思われる。

市としてもバス運転手確保に向けて補助金を出す等、対応しているところであるが、全国的な問題でもあり、解決の目途はたっていない。意見を担当部署に伝えるとともに、今後も東京ベイシティバスと連絡を密にして、提言していきたいと思う。

なお、千鳥や鉄鋼団地についても便数が少ないため、事業者ごとでお金を出し合い、駅までのバスを運行させていると聞いている。

○花火大会について

明海 : 令和5年度の花火大会から無料席がなくなったため、大学構内に花火観覧目的の方が多数集まり、対応について大変苦慮した。各大学では花火の際どのように対応していたのか。

また、警備要員の派遣や、ごみ処理について補助いただくなど、市から支援いただくことはできないか。

S B C : 大学の出入口は限られており、花火の際は出入り口を閉めていたため、
大きな問題はなかった。

順天堂 : 試験期間で大学を閉めていたことから大きな問題はなかった。

市 : 大学からの意見については、担当部署等へ伝える。